

【氏名】

鶴見 正史 (つるみ まさし)

TSURUMI Masashi

【所属(職位)】

経営学部総合経営学科(教授)

【取得学位】

博士(学術)

【略歴】

2016年9月 2016年9月 佐賀大学大学院工学系研究科博士後期課程システム創成科学専攻 修了
佐賀大学大学院工学系研究科よりPh.D.を授与される。佐賀大学 博士(学術) 甲第590号
博士論文「中小企業会計基準の設定と会計情報システム—社会的要請に応える新たな会計制度のあり方—」

1988年1月 海上自衛隊入隊(至1994年3月)

1994年4月 名古屋法経情報専門学校金山校(現、名古屋法律経済専門学校)勤務(至2002年3月)

2001年4月 愛知産業大学経営学部 経営学科 非常勤講師(簿記Ⅰ・簿記Ⅱ担当)(至2004年3月)

2002年4月 愛知産業大学短期大学 専任講師(基礎ゼミナールなど担当)(至2004年3月)

2004年4月 愛知産業大学経営学部 経営環境学科 専任講師(2008年4月准教授、至2009年4月)

2004年4月 愛知産業大学短期大学 非常勤講師(簿記Ⅰ、基礎ゼミナールなど担当)(至2005年3月)

2009年4月 愛知産業大学経営学部 総合経営学科 准教授(至2022年3月)

2022年4月 愛知産業大学経営学部 総合経営学科 教授(現在に至る)

【主な担当科目】

現代生活と会計、簿記Ⅰ、財務分析、コンピュータ会計、原価計算論

【主な研究分野】

中小企業の会計基準、会計構造論

【所属学会等】

日本簿記学会、日本会計研究学会、日本企業経営学会、財務会計研究学会

【主な研究テーマ】

1. 中小企業の会計基準設定に関する研究
2. 明治初期からの収支に関する研究
3. 帳簿組織に関する研究

【主な研究・発表等業績】

1. 「わが国における中小企業会計基準の発展」高橋和幸編著『企業会計システムの現状と展望』五紘舎、52-62頁。2017/1
2. 「下野直太郎と太田哲三の取引要素説と収支的簿記」上野清貴編著『簿記の理論学説と計算構造』中央経済社、2019/9
3. 「売却時価会計と簿記の計算構造」上野清貴編著『簿記の理論学説と計算構造』中央経済社、2019/9
4. 『複式簿記概説——財務報告の方法と論理——』鶴見正史編著 五紘舎。2020/4
5. 「中小企業の簿記法に関する一考察—中小企業簿記指導者講習会速記録より—」『愛産大論叢』第24号、87-96頁。2021/12

【社会的活動】

1. 日本企業経営学会幹事

【その他の活動】

1. 日本簿記学会「簿記理論研究部会」委員、2017-2018
2. 日本簿記学会「簿記教育研究部会」委員、2014-2015